

ロボアドバイザーでお任せ資産運用 THEO [テオ] THEO [テオ]、フルモデルチェンジ

キーワードは「1」
THEOをもっと多くのお客さまへ

2017.08.07

独自のアルゴリズムに基づき、一人ひとりに最適な資産運用サービスを低コストで提供する株式会社お金のデザイン（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 仁、以下「お金のデザイン」）は、8月24日（木）にロボアドバイザー THEOを全面刷新し、新しい資産運用の仕組みを提供して参ります。

新しいTHEOの3つの「1」

1万円からはじめる資産運用：始めやすく、続けやすい。積立機能と合わせて資産形成を徹底的・長期的にサポート。

1%の運用報酬：全部おまかせで、投資一任報酬は預かり資産の1%（税抜・年率）のみ。

1から見直した設計：難しい質問をなくしました。プロフィール情報を入れていただくだけで、自動的にTHEOが運用プランを作成する「THEOにおまかせ」モードを搭載。

新しいTHEO、ユーザー目線で“1”から見直しました

お金のデザインのMission、「人とお金の新しい関係を創る」と定めており、また大切に思う価値の筆頭として“Users First”を掲げております。徹底的なUser First とは、お客さまのニーズを理解していただくだけでなく、よりふさわしいサービス作りを行うことと考えています。

今回の新しいTHEOでは「使いやすい・わかりやすい」ということをどう実現するかを考え、THEOの設計をゼロから見直し、下記2つを新しいTHEOのコンセプトとして決めました。

1. 「はじめやすく、続けやすい仕組み」を提供する
2. 質問を無くし、定量属性に基づいてポートフォリオを作成する

1. 「はじめやすく、続けやすい仕組み」

最低開始金額を1万円にしました。お金のデザインが2015年にTHEO開始前に実施した調査では、希望する投資開始金額は、5万円以下が70.3%という結果でした。



「はじめやすい」仕組みの一つとして、1万円から始められるようにし、またTHEO積立を併用することで長期の資産形成をサポートし、「続けやすい」仕組みを構築します。

まずは「はじめて」いただく、始めていただいてから、資産運用のことをより深く理解していただけるよう情報の定期的な提供をさせていただく。それが新しいTHEOの仕組みです。

2. 質問を無くし、定量属性に基づいてポートフォリオを作成する

THEOの特徴の一つであった“5つの質問”をなくしました。また、正確なポートフォリオ作成のために入力項目を絞り込み、基本的なプロフィールを入力いただくだけで、あとはTHEOに“すべてお任せ”いただく仕組みに変更いたしました。

お客様の声として、5つの質問の中でも、わかりづらい・答えられないというものがああり、過去のデータからも、THEOが考える質問とおお客様の判断・行動にギャップがあることもわかってきました。正確に答えられないのであれば質問をするべきではないという考えのもと、今回の新しいTHEOでは質問項目を無くしました。

■お客様が入力いただく情報

難しい金融用語を使わず、またわかりづらい金融ならではの質問は一切しません。また年齢に応じた平均的な数値を表示することで、より判断しやすいようにしました。現在のTHEOでお聞きしている質問と、今回の新しいTHEOからお客様にお聞きする情報は下記の5つです。

	現在のTHEO	新しいTHEO
1	年齢	年齢
2	資産運用の経験	現在の年収
3	元本の安全性をどのくらい重視するか	毎月の貯金の目安
4	投資した資産が値下がりした時にどのような行動をとるか	現在の金融資産額
5	インフレが起きて、手持ちの資産が目減りする心配をどのくらいするか	THEOをいくらから始めたいか

新しいTHEOでは、上記の情報を入力いただくと、10年後の資産の予測を表示します。

これにより、長期の資産形成を具体的に、また直感的にお客様が理解できるお手伝いをします。

10年後に、いくらお金が貯まっている？

預貯金そのまま置いておいた場合と、THEOをはじめた場合で、どう変わるか見てみましょう。

Q1. あなたの年齢を教えてください

30 歳

Q2. 現在の年収を教えてください

100 万円

* 額面年収を入力してください。

Q3. 毎月の貯金額の目安を教えてください

100 万円

* 30代の方の平均貯蓄率は **34.6%** です。あなたの年収の場合、**153,000円** が平均的な毎月の貯蓄額にあたります。

Q4. 現在の金融資産額を教えてください

100 万円

* 預金・貯金に株式などを合わせた金融資産額を入力してください。

Q5. 金融資産の一部からTHEOをはじめるとすれば

最初は 100 万円からはじめたい

* 30代の方は、平均 **33万円** でTHEOをはじめています。

結果を見る

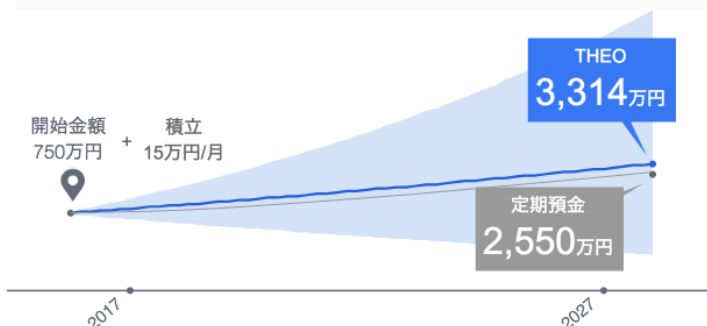
* 平均的な貯蓄額は「平成28家計調査結果」（総務省統計局）
(<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/List.do?lid=000001172945>) を加工して算出

10年後の資産予想：

これからの貯金を、THEOで運用すると

「お持ちの金融資産の一部でTHEOをはじめ、さらに毎月の貯金額をTHEOに積立した場合」と「THEOをはじめずに、おなじ金額を定期預金に預けておいた場合」を比較しました。

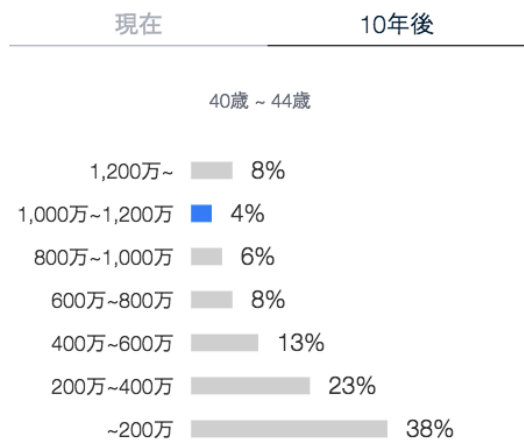
● 算出根拠



同世代の貯蓄額と比べると

必要なお金は人により異なるため、貯金や資産運用の目標金額を決めるのは難しいものです。決めかねている方は、同世代の貯蓄額を目安にするのも一つです。

● 算出根拠



あなたの金融資産額 (予想) 3,800万円

10年後に期待されるTHEO運用資産額 (3,314万円) + THEOの開始金額に含まなかった金融資産額 (486万円)

■ 「THEO におまかせ」モードについて

- お客さまが入力したプロフィールにもとづき、THEOが資産配分を算出します
- 1年に1回、年齢や市場データに応じて資産配分を自動的に変更します
- 運用開始後、年間2回までプロファイリングを変更することができます。ただし変更は必須ではありません。
- 現在THEOをご利用のお客さまも「THEOにおまかせ」モードに変更が可能です。THEOへログイン後、メニューの「ポートフォリオ」から資産運用方針を確認できます。変更は、契約お申込み後にメニューの「おまかせ運用」から行えます。契約お申込みの途中では変更できません。

THEO



おまかせ運用設定

おまかせ運用設定
THEOにおまかせ



「THEOにおまかせ」で、できること

- ✓ 資産運用方針のおまかせ
資産運用方針を、運用プロフィールに応じてTHEOが自動的に設定します。また、1年に1回、市場の変化やお客さまの年齢に応じて自動的に再設定します。
- ✓ リバランス
1ヶ月に1回、値動きにより変化した資産運用方針を設定時の配分比率に戻すように調整します。(機能別ポートフォリオ内のETF配分比率も同時にリバランスしています。)
- ✓ 構成銘柄の見直し
それぞれの機能別ポートフォリオの構成ETFと比率の見直しをグロースポートフォリオは3ヶ月に1回、その他の機能別ポートフォリオは1ヶ月に1回実施します。
- ✓ 自動売買
ETFの購入と売却、為替交換、また、ETFの分配金の再投資を自動的に行います。

THEO



おまかせ運用設定

おまかせ運用設定
THEOにおまかせ (停止中)



「THEOにおまかせ (停止中)」で、できること

- ✗ 資産運用方針のおまかせ
お客さまご自身が設定された資産運用方針で運用します。THEOから再設定などは行いません。
- ✓ リバランス
1ヶ月に1回、値動きにより変化した資産運用方針を設定時の配分比率に戻すように調整します。(機能別ポートフォリオ内のETF配分比率も同時にリバランスしています。)
- ✓ 構成銘柄の見直し
それぞれの機能別ポートフォリオの構成ETFと比率の見直しをグロースポートフォリオは3ヶ月に1回、その他の機能別ポートフォリオは1ヶ月に1回実施します。
- ✓ 自動売買
ETFの購入と売却、為替交換、また、ETFの分配金の再投資を自動的に行います。

運用プロフィール

年齢

33歳

就業状況

現役で働いています

金融資産額

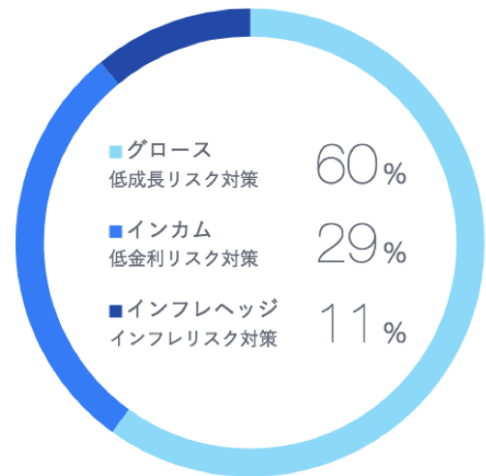
1,000万円~3,000万円

運用プロフィールを変更する

変更できません。運用設定の変更は年間2回まで可能です。

(変更可能回数は2018年2月にリセットされます。)

資産運用方針



資産運用方針を変更する

変更できません。運用設定の変更は年間2回まで可能です。

(変更可能回数は2018年2月にリセットされます。)

THEOについて

THEOは、日本初の独自開発のロボアドバイザーによる個人向け資産一任運用サービスです。5つの質問に答えるだけで、ロボアドバイザーが、世界の約6,000種類のETF（上場投資信託）の中から、最適な組み合わせを提案し、運用します。10万円から、スマホだけで手続きが完了し、運用報酬も1%（年率）と低コストではじめられる、新しい資産運用のカタチです。20代・30代を中心に利用が広がっています。

THEOの名前の由来について

画家ヴィンセント・ヴァン・ゴッホの弟、テオドール・ヴァン・ゴッホから名付けられました。生前、絵が一枚しか売れなかったゴッホを経済的に支え、励まし続けたのがテオでした。テクノロジーによって、わかりづらい金融の仕組みを解放し、お金を将来の不安から希望に変えることで、自分らしく挑戦していける人を応援したい、そんな思いからTHEOと名付けられました。

株式会社お金のデザインについて

株式会社お金のデザインは、日本初の独自開発のロボアドバイザーによる個人向け資産一任運用サービス THEO[テオ]を提供しています。「人とお金の新しい関係を創る」ことをミッションに掲げ、THEOを始めとして、「ETFラップ」「MYDC（子会社の株式会社MYDCが提供するiDeCoのサービス）」、そしてB2B向けの金融ソリューションなどを展開しています。

株式会社お金のデザイン会社概要

名称	株式会社お金のデザイン (MONEY DESIGN Co.,Ltd) 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2796号
所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル1階
代表者	代表取締役社長 中村 仁
事業内容	投資運用業および投資助言・代理業 / 第一種金融商品取引業
加入協会	一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会
URL	https://www.money-design.com/
設立年月日	2013年8月1日
資本金 / 資本準備金	349,991,362円 / 5,067,091,435円 (2017年7月14日現在)

本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先

「お金のデザイン」広報事務局 (株式会社 ユース・プランニング・センター)

担当 : 高橋、久保田 TEL : 03-3406-3411 FAX : 03-3499-0958

(株)お金のデザインに関するお問い合わせ先

株式会社お金のデザイン 担当 : 藤本

TEL : 050-1749-7977 FAX : 03-3560-5222 Email : press@money-design.com

登録番号 : 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2796号